(参考)

- 1.16年林野災害の状況
- (1)被害の概要(平成16年12月15日現在)

森林被害面積 約4万8千ヘクタール

被害箇所約3万3千箇所

被 害 額 約3,400億円

					<u>(単位:百万</u>	<u>ī円) </u>
	民 有 林		国有林		, 計	
区分	(面積 ha)		(面積 ha)		(面積 ha)	
	箇 所 数	被害額	箇 所 数	被害額	箇 所 数	被害額
山腹崩壊等	6,911	187,696	363	25,531	7,274	213,227
治山施設等の損壊	382	13,730	28	3 248	410	16,978
林道の損壊	22,958	59,359	1,948	10,808	24,906	70,167
森林の樹木の風倒被害等	(31,726)	25,855	(16,061)	8,320	(47,787)	34,175
その他	119	3 025			119	3,025
<u>수</u> 計	(31,726)		(16,061)		(47,787)	
	30,370	289,665	2,339	47,907	32,709	337 572
対前年比%		459.4		89.0		288.8

注 1:()は、森林被害面積 注 2: その他」はキノコ生産施設などの林構施設等

(2) 主な災害別被害と被災都道府県

(単位:百万円)

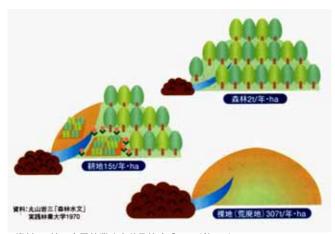
	被害				
区分	(面積 ha)		主な被災都道府県		
	箇所数	被害額			
台風 6号災害	1 022	8 498	秋田、岐阜、静岡、三重、高知、宮崎		
7月梅雨前線豪雨災害	4,148	32 584	福島、新潟、富山、福井		
台風 1 0号 ·1 1号災害	2,107	16,336	奈良、徳島、高知		
台風 15号災害	617	10,868	秋田、香川、愛媛、高知		
台風 16号災害	(667)		徳島、愛媛、高知、熊本、宮崎		
	4 367	36 388	心田、夏及、同州、忠平、占岬		
台風 18号災害	(29,960)		北海道、福岡、熊本、宮崎、鹿児島 北海道、福岡、熊本、宮崎、鹿児島		
	3,042	41 607	10/40년、福岡、深本、古崎、庇九田		
台風 2 1号災害	(129)		三重、徳島、香川、愛媛、鹿児島		
	4 034	46 986	二重、心曲、日川、夏及、応九曲		
台風 2 2号災害	(30)		千葉、山梨、長野、静岡、愛知		
	749	6,608			
台風23号災害	(17,001)		岐阜、京都、兵庫、岡山、香川、愛媛		
	10,617	91,590			
新潟県中越地震災害	705	23,113	新潟		
その他の災害	1,301	22,994			
合 計	(47,787)				
	32,709	337,572			

注:()は森林被害面積

(注)なお、平成16年12月15日現在の被害の状況を示した「傷ついた日本の森林」 と題する災害写真小冊子が当日会場で配布されました。

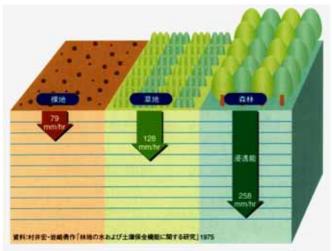
2.森林の多面的機能

(1) 土砂の流出抑制 裸地に比較し森林の土砂流出量は150分の1



資料:(社)全国林業改良普及協会「そこが知りたい」

(2)雨水の地中浸透機能 裸地に比較し森林の浸透能力は3倍



資料:(社)全国林業改良普及協会「そこが知りたい」

(3) 二酸化炭素の吸収能力 日本の森林は年間約9,700万トンの二酸化炭素を吸収 樹種別の二酸化炭素吸収量(t/ha・50年間:二酸化炭素換算)



資料:林野庁業務資料、(社)日本林業協会「みどりは地球を救う」